

1. 風水害について

大雨をもたらす現象

積乱雲の発達

「大気の状態が不安定」な時（上空に冷たい空気、地上に温かい空気の層がある時）に発生します。

積乱雲が近づくサイン

真っ黒い雲が近づいてくる

雷の音が聞こえてくる



急に冷たい風が吹いてくる
まもなく、激しい雨と雷がやってきます。

河川や低い場所からすぐに離れましょう。

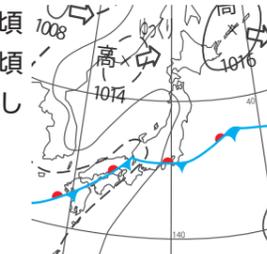
台風の接近

最も大雨を降らせるコースは、紀伊半島から東海地方へ北東進するものです。



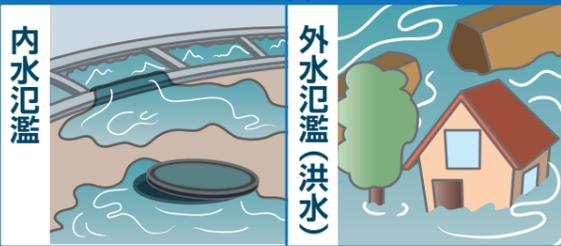
前線の停滞

日本付近では6月頃に梅雨前線、9月頃に秋雨前線が停滞します。

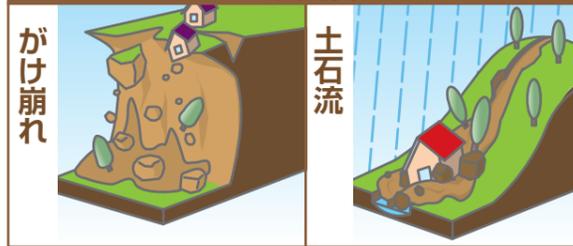


大雨によって発生する災害

水害



土砂災害



想定される被害

床下浸水・床上浸水



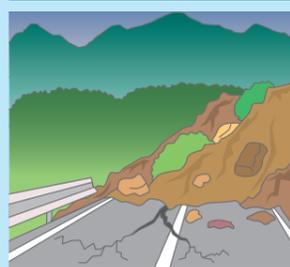
流れ込んでくる水は泥水であり、水が引いた後も土砂や汚泥が堆積するため、片付けが大変です。

家屋の倒壊



河川沿いでは、家屋が倒壊し、命の危険性もあります。

道路寸断



山間部では、土砂災害などで集落が孤立することもあります。

内水氾濫と外水氾濫(洪水)

内水氾濫



大雨により、河川の水位が上昇することで、下水道や水路からの排水ができなくなり、水があふれ出す現象を「内水氾濫」と言います。

外水氾濫(洪水)



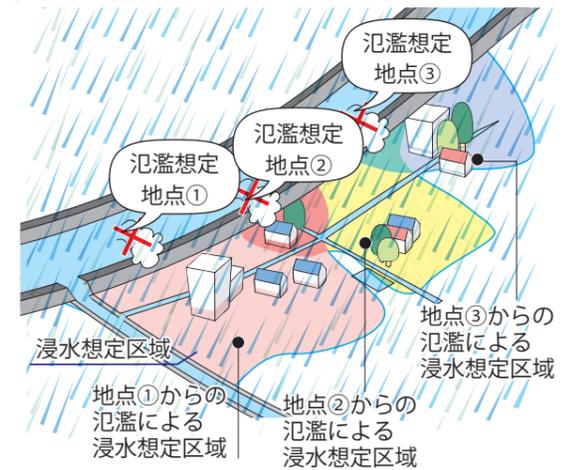
大雨によって河川を流れる水が大幅に増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊することにより水が流れ出す現象を「外水氾濫」と言います。

浸水想定区域図と地先の安全度マップ

大雨によって想定される浸水区域については、滋賀県より「浸水想定区域図」と「地先の安全度マップ」の2種類のシミュレーション結果が公表されています。

浸水想定区域図

対象河川において想定される最大浸水区域の把握が可能



(①～③の浸水想定区域を重ね合わせる)

<想定する雨量>

1種

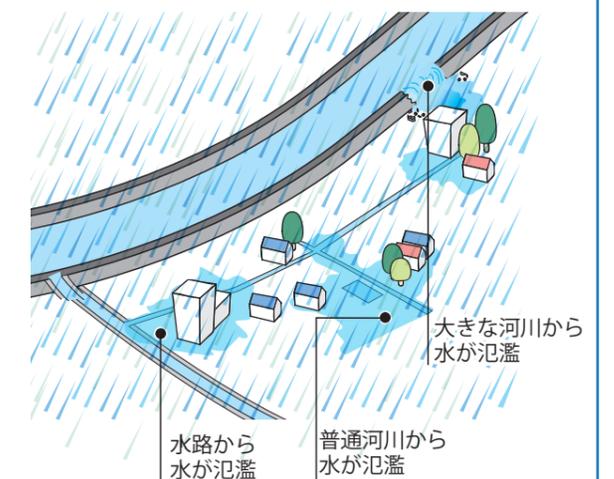
100年に一度の大雨【芹川流域の1日間総雨量399mm】

<氾濫のシナリオ>

全破堤危険箇所において、上流側で堤防が破堤しない場合の河道内最大流量を考慮した氾濫を想定

地先の安全度マップ

内水氾濫を考慮した河川氾濫の把握が可能



<想定する雨量>

3種

10年に一度の大雨【170mm/日(最大50mm/hr)】

100年に一度の大雨【529mm/日(最大109mm/hr)】

200年に一度の大雨【634mm/日(最大131mm/hr)】

<氾濫のシナリオ>

各破堤危険箇所において、順次上流で破堤した場合の河道内減少流量を考慮した氾濫を想定

はじめに

地震編

風水害編

備える

はじめに

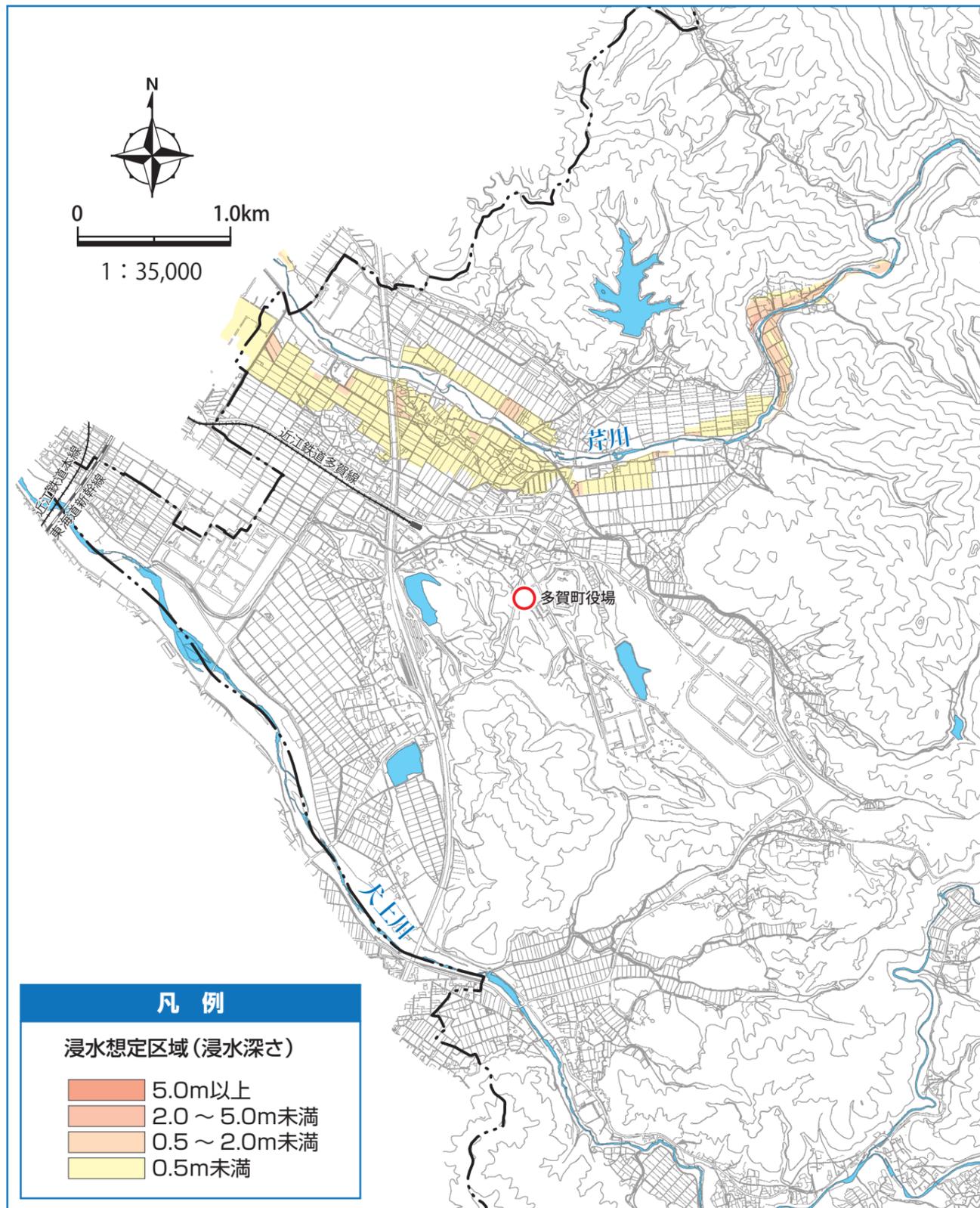
地震編

風水害編

備える

2. 芹川浸水想定区域図

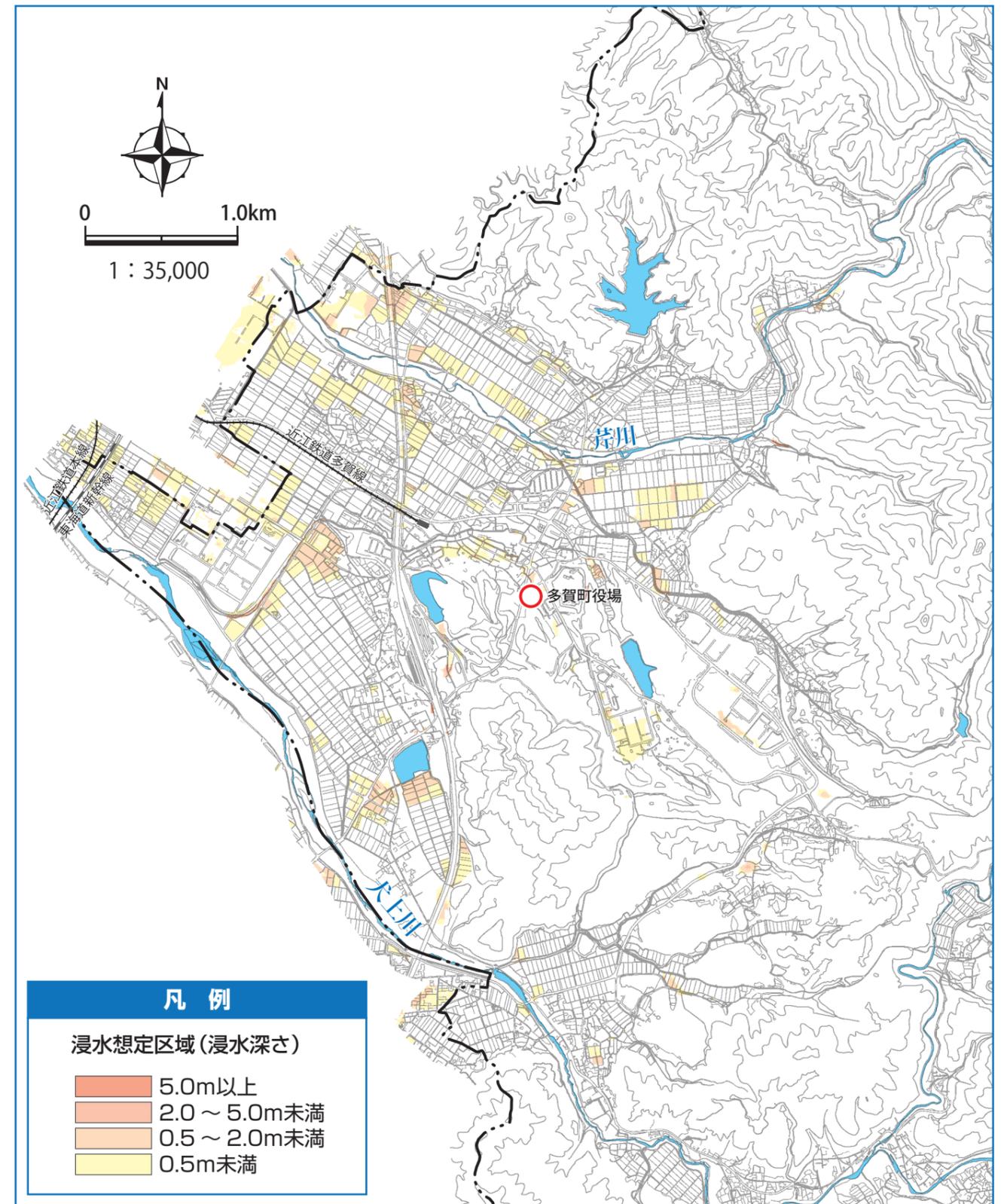
この地図は、100年に一度の大雨（芹川流域の1日間総雨量399mm）時に、芹川が氾濫した浸水深さを示したものです。



出典: 滋賀県土木交通部流域政策局 作成

3. 地先の安全度マップ（10年に一度の大雨を想定）

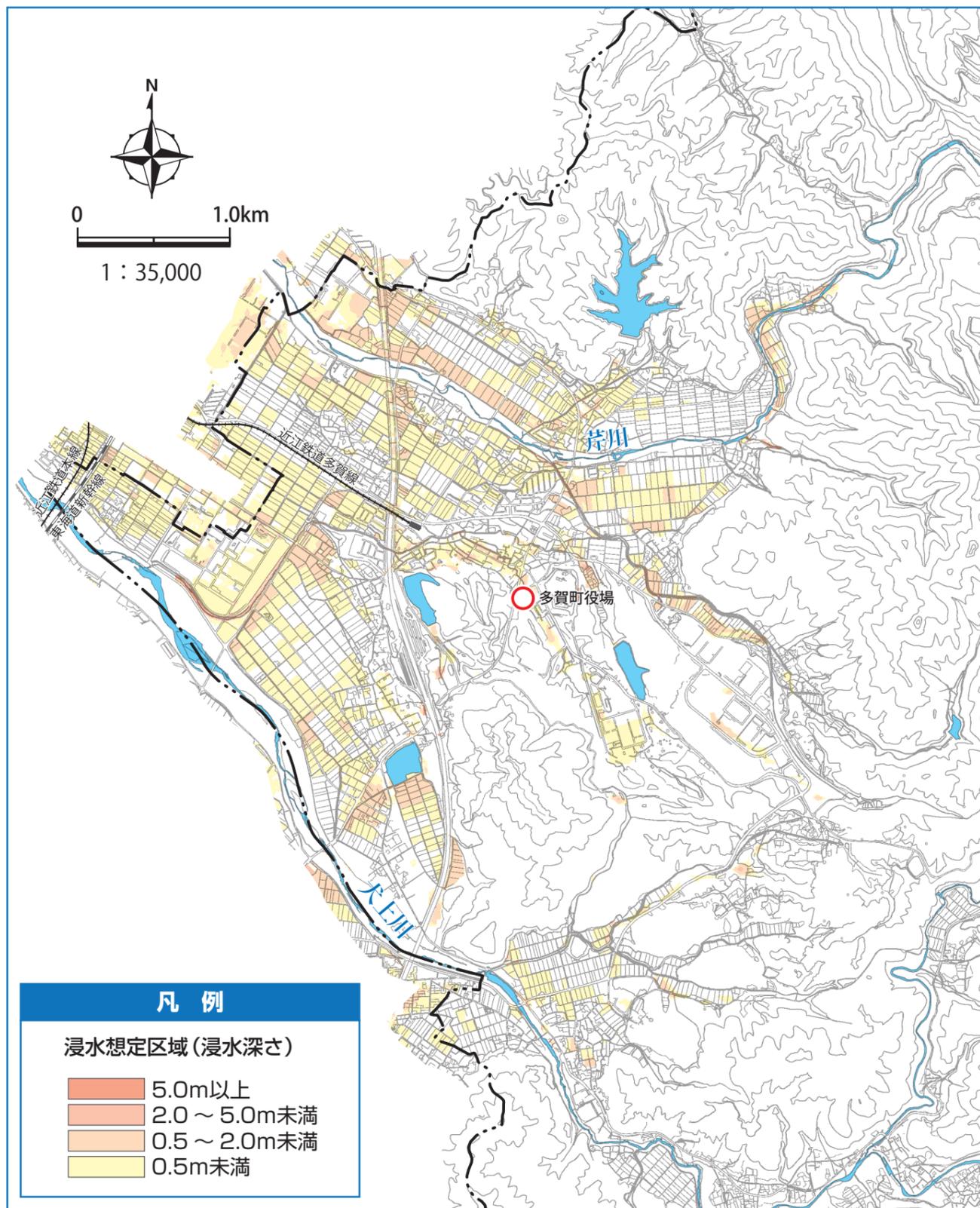
この地図は、10年に一度の大雨（170mm/日）時の浸水深さを示したものです。



出典: 滋賀県土木交通部流域政策局 作成

4. 地先の安全度マップ（100年に一度の大雨を想定）

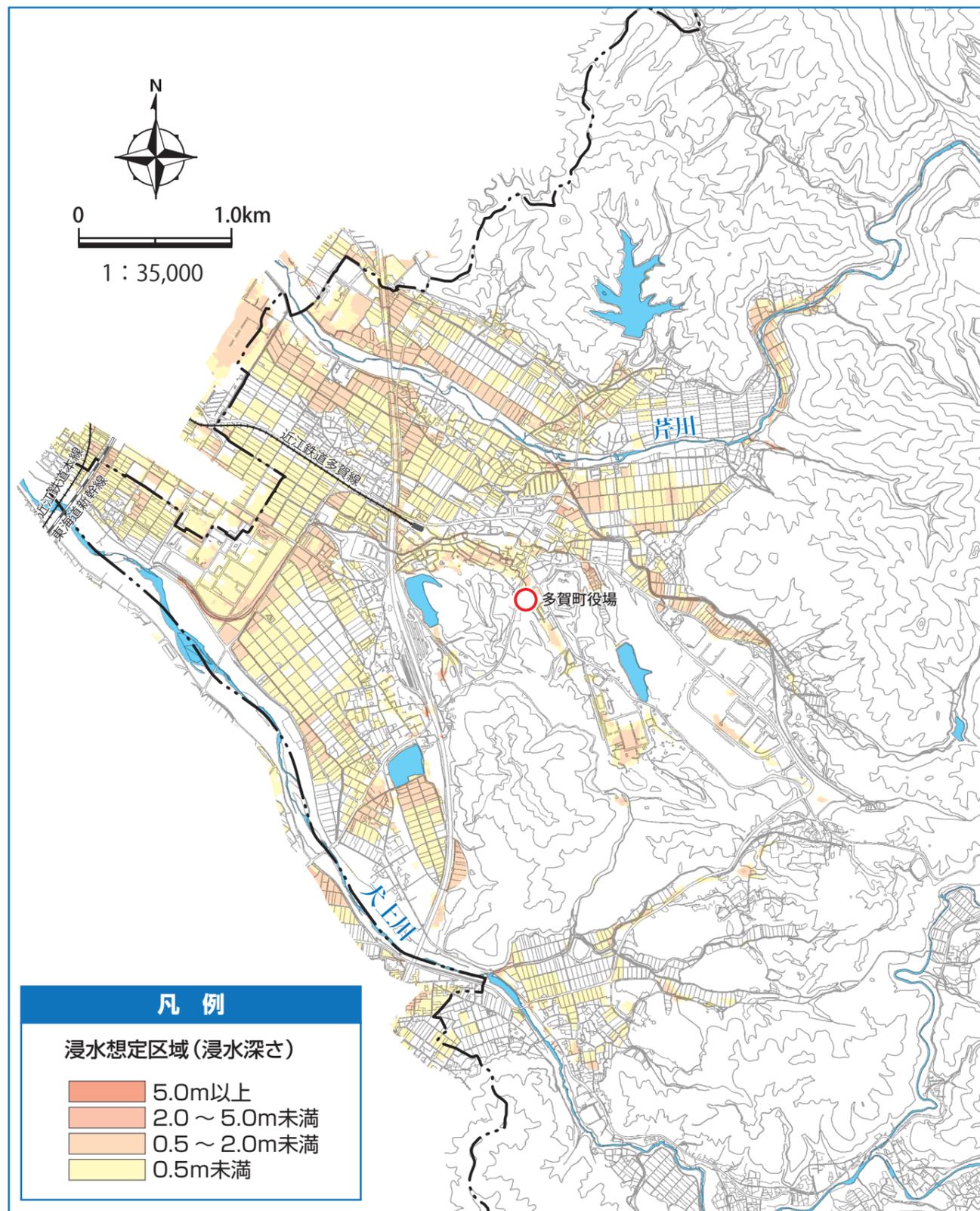
この地図は、100年に一度の大雨（529mm/日）時の浸水深さを示したものです。



出典：滋賀県土木交通部流域政策局 作成

5. 地先の安全度マップ（200年に一度の大雨を想定）

この地図は200年に一度の大雨（634mm/日）時の浸水深さを示したものです。



出典：滋賀県土木交通部流域政策局 作成

6. 土砂災害について

町をおそう土砂災害には、次の2種類があります。

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)

急な斜面が突然崩れて、家や道路に被害をもたらします。一瞬のうちに起こり、がけの上も下も危険です。



土石流

山から崩れてきた土や岩が、水と一緒に谷を流れてくる現象です。車と同じくらいの速さ(40km/h程度)で流れてきます。



土砂災害の前兆現象



土砂災害警戒情報

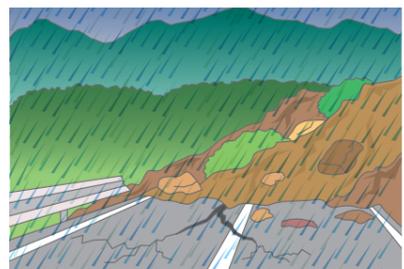
土砂災害警戒情報は、大雨により土砂災害の危険度が高まったとき、滋賀県と彦根地方気象台が共同して発表する情報です。この情報が発表されたら、土砂災害が非常に起こりやすくなっていますので、雨の強さや土砂災害の前兆現象などに注意し、早めに避難行動をしましょう。

土砂災害による集落の孤立化

土砂災害などにより交通手段が遮断されると、山間部では人の移動や物資の流通が滞り、集落全体が孤立します。公的な救助・救援が期待できない中、地域内での助け合いが重要になります。

孤立化したらどうなる？

道路が寸断されると救助部隊の進入や救援物資の輸送がままならず、ライフラインの復旧にも支障をきたします。また、通信網が遮断され外部との連絡が取れなくなることも考えられます。



事前に家庭や集落で備蓄を！

外部からの支援がしばらく届かないことを想定し、家庭や地域の自主防災組織で協力し備蓄を進めましょう。



なんとか外部と連絡を！

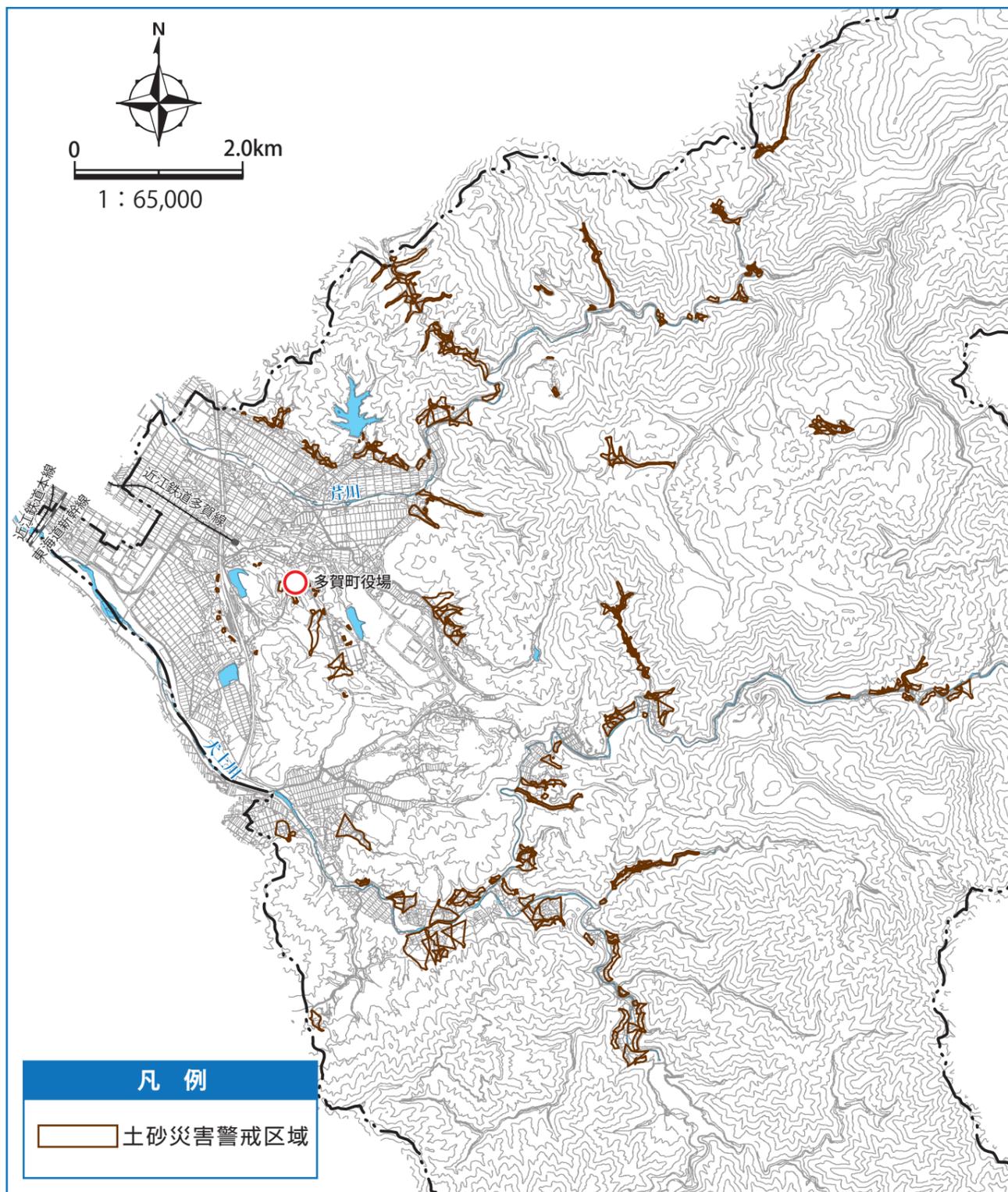
通信網が遮断されても、安全に気を付けて徒歩で直接連絡を取りに行ったり、地面に文字を書いてヘリコプターに見つけてもらうなど、様々な手段を試みましょう。



7. 土砂災害警戒区域

この地図は、土砂災害防止法に基づいて指定された「土砂災害警戒区域」を示したものです。

土砂災害警戒区域 …… 土砂災害警戒区域とは、土砂災害防止法に基づいて指定される、土砂災害のおそれのある区域



出典：滋賀県土木交通部砂防課（平成28年10月31日第73次指定分及び指定予定箇所）

はじめに

地震編

風水害編

備える

はじめに

地震編

風水害編

備える

8. 風水害時に役立つ情報、とるべき行動

大雨時には自ら情報を収集し、避難が必要か考えて行動しましょう。

情報収集

- 町からの防災情報
避難情報などに注意を!
- 日常の備え
総合防災マップ
危険場所などの再確認を!

情報収集

- テレビ
- 携帯電話
- ラジオ
- パソコン
雨量・河川水位情報などの収集を!

日常の備え

- 非常持出品
袋に入れて、いつでも出せる場所に置いておきましょう。

情報の入手先

メール

多賀町総合情報配信システム【登録必要】

防犯・火災・災害など touroku@taga-town.jp

【登録方法】右のQRコードを読み取り、空メールを送信し、登録してください。



しらがメール【登録必要】

避難情報、河川水位情報、土砂災害警戒情報など

entry@pref.shiga-info.jp

【登録方法】右のQRコードを読み取り、空メールを送信し、登録してください。



緊急速報メール（エリアメールなど）【登録不要】

町内に滞在している人の携帯電話に自動的に情報が配信されます。



テレビやラジオ

NHKデータ放送など、リモコンのdボタン（データ放送）を押すと、テレビ画面で情報を確認できます。



インターネット

多賀町ホームページ

防犯・火災・災害など

<https://www.town.taga.lg.jp/>

多賀町総合情報配信システム

メール配信システムで配信された情報が閲覧できます。
<http://taga-town.site.ktaiwork.jp/>

滋賀県防災ポータル（県）

県内の防災関連情報や関連サイトなど
<http://dis-shiga.jp/>

滋賀県土木防災情報システム（県）

河川の水位情報や土砂災害警戒情報など
<http://shiga-bousai.jp/>

気象庁（国）

気象情報など <http://www.jma.go.jp/>



防災行政無線・広報車など

避難情報など



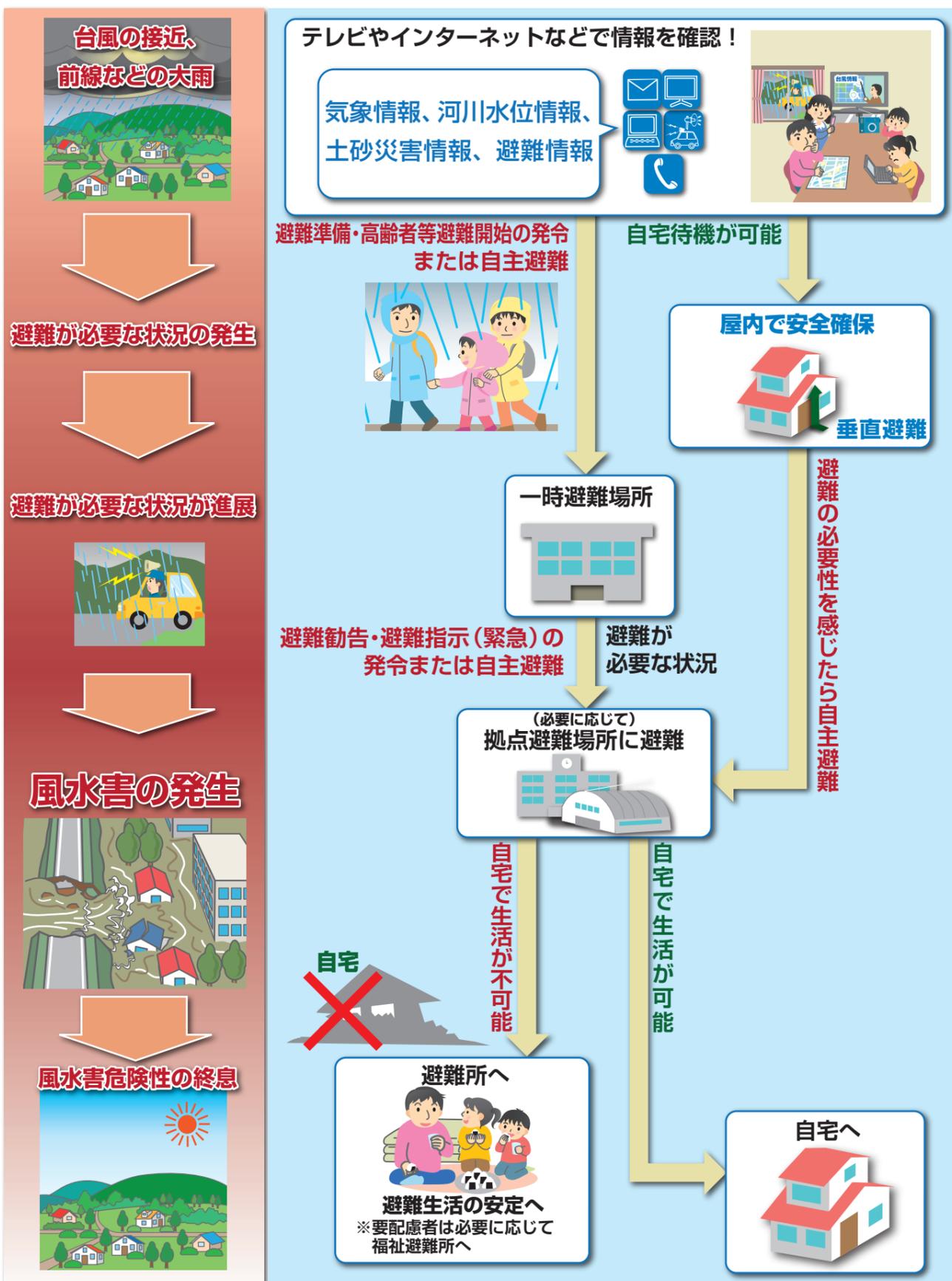
多賀町総合情報配信システム

050-5533-8172

風水害時にとるべき行動と情報

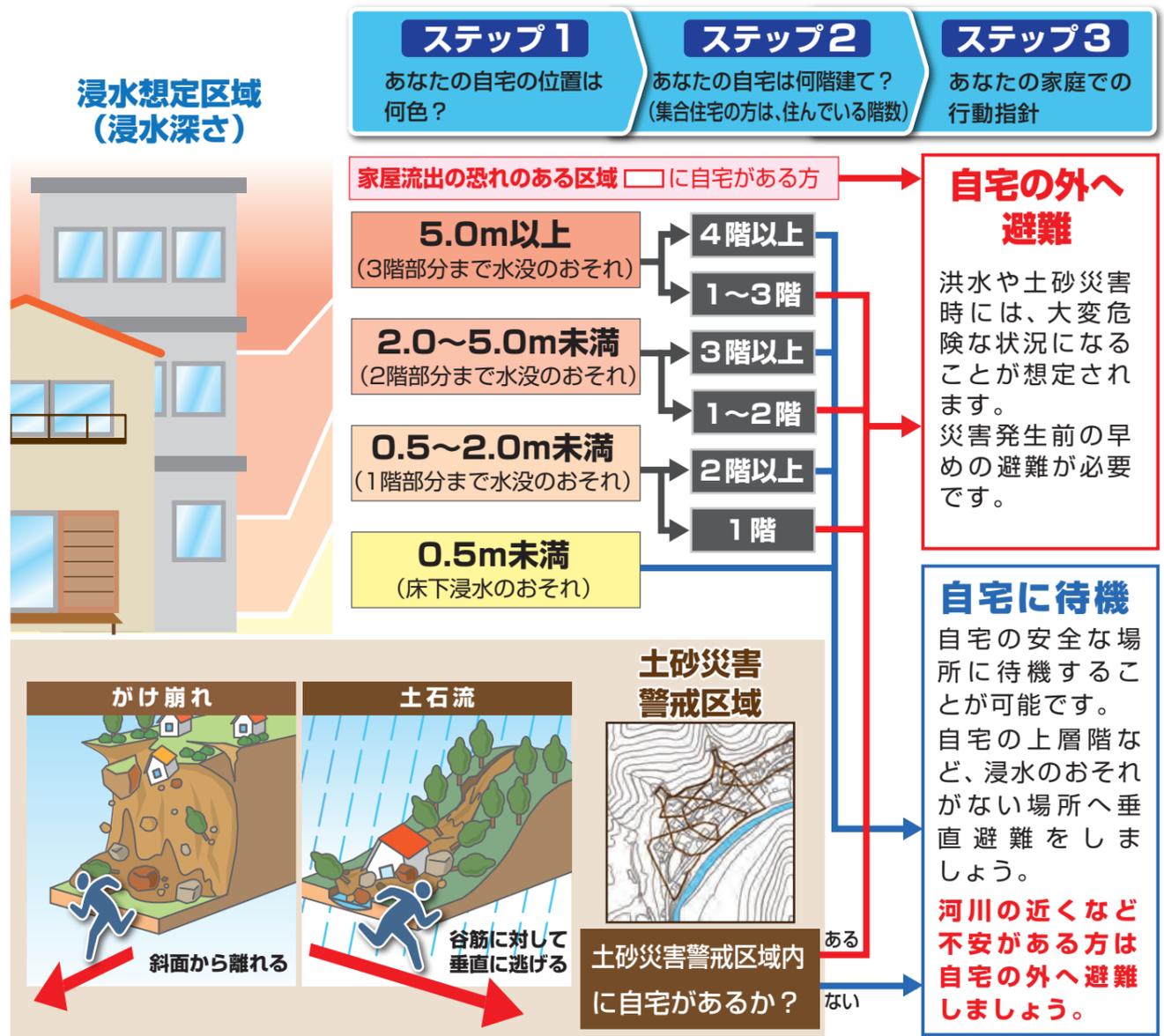
| 雨の降り方 | 災害発生の目安 | 気象情報 | 河川水位情報 | 土砂災害情報 | 避難情報 | 住民の皆さんのとるべき行動 |
|---------|-----------------------------|--------------------------|---|--------------------------------|--|--|
| 強い雨 | 地面一面に水たまりができる。 | 大雨・洪水注意報 1時間雨量 50mm | | | | 最新の気象情報などを入手する。 避難所の位置を確認する。 |
| 激しい雨 | 道路が川のようになる。 | 大雨・洪水警報 1時間雨量 80mm | 避難判断水位 注意喚起の目安となる水位 | | 避難準備・高齢者等避難開始 災害の発生する可能性が高まった状況 | ・要配慮者は、地域の避難所（一時避難所）への避難を開始する。 ・避難に時間を要しない方は、避難の準備を行う。 ・避難行動中に被災するおそれが高い地区、日没後になるなど避難時に危険が及ぶと考えられる方は事前に、避難を行う。 |
| 非常に激しい雨 | 水しぶきであたり一面が白っぽくなる。 | 記録的短時間大雨情報 1時間雨量 90mm | 氾濫危険水位 洪水により相当の家屋浸水などの被害を生じる氾濫の恐れがある水位 | 土砂災害警戒情報 土砂災害の危険性が高まった場合に発表 | 避難勧告 災害の発生する可能性が明らかに高まった状況 | 通常の避難行動がとれる方は、避難所への避難を開始する。 |
| 猛烈な雨 | 大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要。 | 特別警報 | | | 避難指示（緊急） ・災害の発生する危険性が非常に高いと判断された状況 ・人的災害が発生し、更に被害が拡大することが予想される状況 | ・避難中の方は、直ちに避難を完了する。 ・避難していない方は、直ちに避難する。 外への避難が危険な場合は、自宅の2階以上に上がるなど生命を守る最低限の行動をとる。 |

9. 風水害時の避難行動

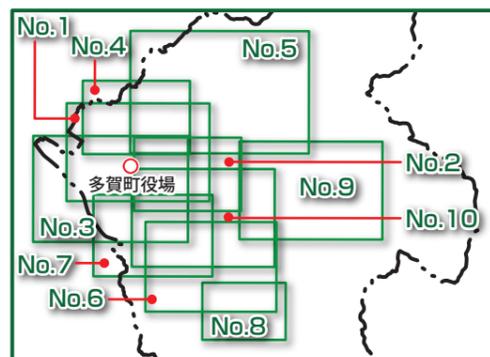


10. ハザードマップの見方

地図で自宅を確認し、下の図から大雨時にとるべき行動の目安を確認しておきましょう。また、ここで示す内容はひとつの目安です。身の危険を感じたら、自分の判断で命を守る行動をとりましょう。



地図の表示範囲



| | |
|-------|--|
| No.1 | 多賀、尼子、土田地域 |
| No.2 | 四手、大岡地域 |
| No.3 | 敏満寺、猿木地域 |
| No.4 | 久徳、月之木、中川原、木曾、木曾団地、八重練、一円、グリーンヒル多賀地域 |
| No.5 | 栗栖、桃原、向之倉、甲頭倉、屏風、後谷、上水谷、下水谷、河内、霊仙、保月、杉地域 |
| No.6 | 川相、藤瀬、一ノ瀬、大杉、小原、霜ヶ原地域 |
| No.7 | 富之尾、檜崎、梨ノ木地域 |
| No.8 | 仏ヶ後、樋田、萱原地域 |
| No.9 | 大君ヶ畑地域 |
| No.10 | 佐目、南後谷地域 |

はじめに

地震編

風水害編

備える

はじめに

地震編

風水害編

備える